

随意契約理由書

神戸市

件名	フーリエ変換赤外分光光度計購入
契約業者名	丸文ウエスト株式会社
随意契約の理由	地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 当該機器は、食品に混入する異物など人体に有害な影響を及ぼす可能性のある有機物を同定するために購入するものである。 現在使用している機器は、平成24年に購入した㈱島津製作所製であり、老朽化のため更新するものであるが、分析機器を構成しているパーツである1回反射型ATR測定装置MIRacle10や分析機器を制御するPCと㈱島津製作所製ソフトウェア（LabSolutions）は令和６年に更新しており、現在も使用可能である。このため更新済みのパーツであるMIRacle10、PCおよびソフトウェアを継続利用することで、支出の削減に加え、過去に測定・取得したデータの読み込みや、現在の測定条件がスムーズに利用可能となる。 当該購入機器は㈱島津製作所製であるが、兵庫県下の当該機器に関する販売、サービス、サポート業務は上記会社が独占的に取り扱っていることから、上記会社以外での購入はできないため、随意契約を行うものである。	
担当部署 (問合せ先)	健康局 健康科学研究所 第１衛生研究部（電話番号 078-302-6265）